

子供・女性に対する声掛け事案等の概況（H29）

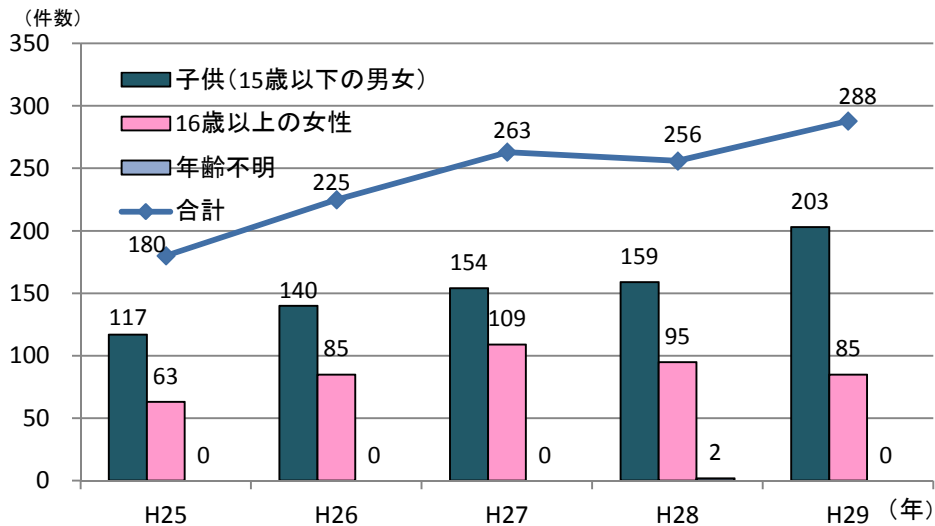
生活安全部生活安全企画課
子供・女性を守る特別対策班資料

1 声掛け事案等認知状況の推移

子供や女性に対する性犯罪等の前兆とみられる声掛け事案等の認知件数は、平成29年中288件で、前年と比べて11%増加しました。

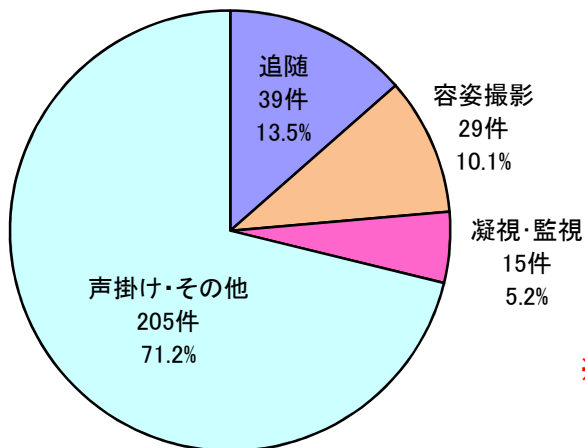
※1 子供とは15歳以下の男児・女児のことをいいます。

※2 「声掛け事案等」の中には、声を掛けずとも追従したり、カメラで容姿を撮影したり、手招きをするといった子供や女性が不安を感じて警察に届け出られた事案の件数を含めています。



2 形態別認知状況

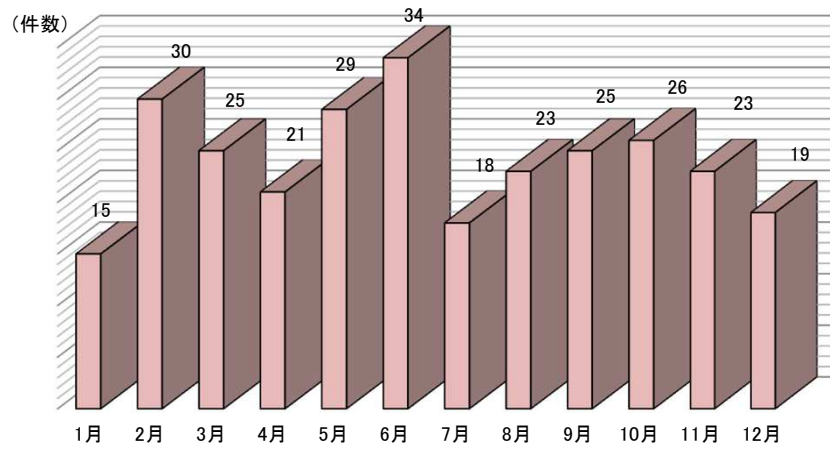
子供や女性が不安を感じるのは、声を掛けられた場合だけではなく、左図の様な形態があります。



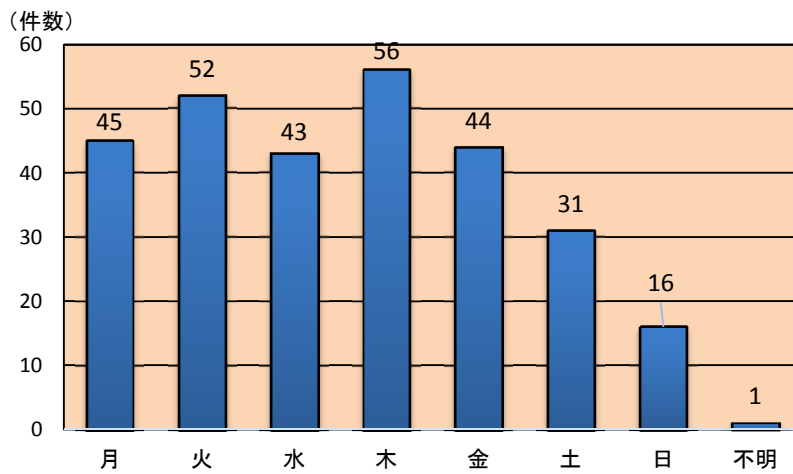
※1 「追随」「容姿撮影」「凝視・監視」の項目については、子供や女性に対する直接の声掛けはありません。

※2 「声掛け・その他」については、直接声を掛けた事案の他、ジェスチャーによる誘導等を含みます。

3 月別認知状況



4 曜日別認知状況



登下校の時間帯、特に夕刻の認知が多く見られます。



5 時間別認知状況

